

「ICU思考のつくりかた」〈1版1刷〉正誤表
(2023年4月現在)

「ICU思考のつくりかた」〈1版1刷〉をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書に以下の誤りがございましたので、ここに訂正・加筆させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

- | | |
|---|-------------|
| 11頁 下から10行め
(誤) お腹の中を 除 く
(正) お腹の中を 覗 く | [2023/3/15] |
| 12頁 囲み内の1行め
(誤) ノルアド レ ナリン®
(正) ノルアド リ ナリン® | [2023/3/15] |
| 27頁 表6 プロポフォールの副作用と使用上の注意点のカラム
(誤) 1.1mL≒1.1cal
(正) 1.1kcal | [2023/3/15] |
| 62頁 表3 「ノルアドレナリン」の「作用」
(誤) $\beta_1 > \alpha_1 > \beta_2$
(正) $\alpha_1 > \beta_1 > \beta_2$
注射追加
* 出典では $\beta_1 > \alpha_1 > \beta_2$ と表記されているが、
他の論文では $\alpha > \beta$ とされていることが多く、臨床的にも適当と考え修正した。 | [2023/4/4] |
| 132頁 下から9行め
(誤) ELAIN studyはほとんどが術後患者であること, AKIのstageがKDIGOのstage2であることなど, 実臨床でAKIの原因疾患であることが多く, 敗血症などの患者が組み入れられていません。
(正) ELAIN studyはKDIGOガイドラインではstage2の患者を対象としており, その他の臨床研究と比べ重症度の低い患者を対象としています。また術後患者を主な対象としており, AKIをきたす代表疾患である敗血症患者などは対象とされておらず, その他の研究と比べ患者層に大きく違いがあります。 | [2023/3/15] |